

氏名 (法人にあっては名称)	楽天エナジー株式会社
住所	東京都世田谷区玉川一丁目14番1号

自社等発電所(*1) の有無	無		
電気事業の概要	・電気事業法 第二条の二に基づく「小売電気事業」を営んでおります。		
電気の供給における 温室効果ガスの排出 の状況	年 度	基礎二酸化炭素排出量	把握率
	前年度実績（2023 年度）	783 （千t-CO ₂ ）	100.00 （%）
電気の供給における 温室効果ガスの排出 の量の抑制に関する 措置の実施状況	年 度	基礎排出係数(*2)	調整後排出係数(*3)
	前年度目標（2023 年度）	極力低減（kg-CO ₂ /kWh）	極力低減（kg-CO ₂ /kWh）
	前年度実績（2023 年度）	0.516 （kg-CO ₂ /kWh）	0.494 （kg-CO ₂ /kWh）
	(措置の実施状況)		
	・調達先の選択肢が少ないエリアにて排出係数の高い電源からの調達が行っていましたが、証書の活用にてCO2排出係数を調整いたしました。		

*1 自社等発電所とは、自己が所有する発電所及び経営支配下においている子会社が所有する発電所をいう。
*2 基礎排出係数とは、市内への電気の供給に伴う二酸化炭素排出量（基礎二酸化炭素排出量）を市内への電気の供給量（電気供給量）で除したものをいう。
*3 調整後排出係数とは、基礎二酸化炭素排出量に固定価格買取調整二酸化炭素排出量を足したものから、電気事業者が排出量調整無効化した国内及び海外認証排出削減量等を控除したものを、電気供給量で除したものをいう。

電気の供給における再生可能エネルギーの利用の拡大に関する措置の実施状況	自社等発電所における再生可能エネルギーによる発電量の割合の拡大に関する措置の実施状況		
	年 度	再生可能エネルギー発電量(*4)	再生可能エネルギー導入率(*5)
	前年度目標（2023年度）	極力導入（千kWh）	極力導入（%）
	前年度実績（2023年度）	0（千kWh）	0（%）
	（措置の実施状況） ・導入実績はございません。		
	調達分を含む再生可能エネルギーの環境価値の確保量の割合の拡大に関する措置の実施状況		
	年 度	環境価値の確保量(*6)	環境価値の確保率(*7)
	前年度目標（2023年度）	極力導入（千kWh）	極力導入（%）
前年度実績（2023年度）	2（千kWh）	0.01（%）	
（措置の実施状況） ・非化石証書の調達を行いました。			
電気の供給における未利用エネルギー(*8)による発電量の割合の拡大に関する措置の実施状況	・未利用エネルギー等を利用した電気の供給は計画しておりません。		
火力発電所における熱効率の向上を図るための措置の実施状況	・火力発電所は保有しておりません。		
本市の区域内に存する電気の需用者に対する地球温暖化の防止に資する取組の実施状況	・お客様へ節電を呼びかけるメールの送付を実施。 ・エネルギーの見える化実施。 ・積極的な省エネ・CO2削減に関わる情報の提供を実施いたしました。		
その他の地球温暖化の防止に貢献する取組の実施状況	・オフィスの空調稼働の最小化（窓あけ実施、タイマーによる自動オフ等）		

*4 再生可能エネルギー発電量とは、自社等発電所における再生可能エネルギー（太陽光、風力その他非化石エネルギーのうち、エネルギーとして永続的に使用することができるもの）による発電量のうち市内分をいう。

*5 再生可能エネルギー導入率とは、上記の発電量を自社等発電所における発電量のうち市内分で除したものをいう。

*6 環境価値の確保量とは、自社等発電所における再生可能エネルギーによる発電量及び他の一般電気事業者等の発電所における再生可能エネルギーによって発電された電気の購入量であって、当該電気に係る非化石証書を自社で無効化（償却）することによって環境価値を有するもの並びに購入した再生可能エネルギー電気由来の環境価値の量を合算したもののうち市内分をいう。

*7 環境価値の確保率とは、上記の確保量を電気の供給量のうち市内分で除したものをいう。

*8 未利用エネルギーとは、発電に利用するエネルギーのうち、工場の廃熱又は排圧、廃棄物（バイオマスを除く）の燃焼熱、超高圧地中送電線からの廃熱、変電所の廃熱及び高炉ガスその他の副生ガス等のエネルギーをいう。